

ほほえみ 通信

新年にあたり皆々様へ

ご入所、ご利用の皆様、そしてご家族の皆さま方に遅ればせながらご挨拶させて頂きます。昨年の暮には約2週間に亘り、各事業所のサービスを中止させて頂いたり、ご面会を控えて頂いたり、大変ご迷惑とご心配をお掛け致しました。何より多くの入居の方々に「しんどい」思いをお掛けしました。心よりお詫び申し上げます。犯人は『感染性胃腸炎』ということでしたが、今冬は例年の八倍の勢いで流行！とも言われており、当施設も見事にそのターゲットになってしまいました。水際作戦が徹底されていなかったことを反省し、今後は決して蔓延させないよう十分に注意をして参ります。

今回、ご指導頂いた保健所の感染チーム、ご診療頂いた嘱託医の松本先生そして協力医療機関の池田回生病院、大阪回生病院の先生方、理解を示して下さいました。

社会福祉法人起生会
特別養護老人ホーム
ほほえみの園
〒563-0053
池田市建石町 8-10
TEL 072-751-9494
平成 23年 2月 1日
第 5 3 号

お知らせ

ほほえみ喫茶開店日
2月12日(土)
3月12日(土)



市役所、他施設、他事業所の皆さま方から感謝申し上げます。本当に有り難うございました。

今年も感染症に脅えることなく、そして、何よりも皆さま方の生活の質を落とすことなく、職員一同気を

引き締めて参ります。

どうぞよろしく

ご指導ご鞭撻を

賜ります様お願い

申し上げます。

皆様方にとりまして、

幸多き『卯年』となります

ことをお祈りいたします。



U氏様をお偲びして

今から遡ること一四年半前平成八年八月特別養護老人ホーム『ほほえみの園』はオープンしました。四階のケアハウス『五月園』に二階三階の少し落ち着

た月末、U氏が沢山の荷物と共に入居されました。それ以後ケアハウスのお部屋がU氏のマイホームでしたが、療養型病院、当施設のショートステイを経て、昨年から特養三階の住人となられました。そしてケアハウス時代には考えられなかったほどほほえみ(特養)ファンになられたのです。一時状態が重篤になられた時には、苦しい息の下から「ほほえみに帰りたいんだよ。」と懇願されました。「落ち着かれたらほほえみに帰れるからもう少しのご辛抱ですよ」とお話ししていましたが、ある朝急に帰らぬ人となってしまいました。

ケアハウス入居中から、四階職員やケアマネージャーをはじめとしてホームヘルプサービスのヘルパーさん達、そして施設中の職員と顔見知りのU氏はそれぞれに、昔話や豊富な知識の数々を分け与えて下さいました。まさに先生のような存在でいらつしゃつたと同時にたまにチョット無理をとおしてみたい子供のような一面をお持ちの方でした。

最も若くしてケアハウスに入られたU氏との御縁はどなたよりも長く続くものと思っておりました私達は今寂しさで一杯です。バナナと納豆・・・そして山積みの本をお捧げします。 吉井順子

特養

ご挨拶



明けましておめでとうございます。

昨年末は感染性胃腸炎の猛威が押し寄せ利用者さんには欠け甲斐のないご家族様とのご面会をシャットアウトせざるを得ない状況となつてしまいました。

また、クリスマス会やお餅つきなどの恒例行事を中止・延期することとなりご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんでした。そのような中、いただきました

『大変だけど、よろしくお願いします』

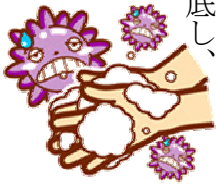
『頑張ってくださいね』と数多くの激烈・労いのお言葉がとて励みになり、なんとか乗り越えることができました。

二月を迎えてこれからも、風邪をはじめインフルエンザの感染症など、まだまだ気が許せない状況が続きますが、

手洗いやうがい・換気を徹底し、寒い寒い冬を乗り越えたいと思つています。

本年も皆さま方のご理解とご協力の中で、より良い環境作りをしていきたいと思つています。

どうぞよろしく申し上げます。



初詣



一月十七日に一年の健康と無事を

祈り、呉服神社へ初参りに行きました。

前夜は大阪府中部にも積雪すると言われるほど、当日は山肌が白い薄化粧を施していました。決行するか否かと懸念され中、厚着にマスク姿と完全防備で準備をされる参加者にあ然：(笑)

「お参りせな一年は始まらんなあ〜」という気持ちの切り替えにて出発となりました。

一年の平安・無事と、娘の健康成就：などほほえみの商売繁盛(笑)を代表してお参りに行かせて頂きました。

今年もほほえみに福がおとずれますように…。



外食ツアー

十二月十三日に川西の『かぐら坂』という日本料理屋さんに行きました。百歳の利用者さん含め4名が参加、車椅子の利用者さんもゆつたりと座れる「和」の部屋で和やかな食事をを行いました。お重の中には食材を何品目も使った料理が彩り良く、盛り付けられ、

「味もよし！

見た目もよし！

スタツフもよし！」

でおしゃべりが絶えず大満足の利用者さん

の笑顔に「毎日外食でもええなあ〜」と思う付き添いスタツフでした



新スタツフ紹介

河原 潤さん (十一月十六日)

ほほえみの園で

働いております

河原潤 (まさる)

と申します。



趣味はサッカーとボーリングです。

介護経験はなく、毎日勉強です。

頑張りますのでよろしく申し上げます。

八坂神社に初詣

皆様、明けましておめでとうございませす。今年も神田の八坂神社に5日から初詣に行きました。車内で、「何をお願いするのですか」と聞くと利用者の方は

「お参りに連れて行つてもらえるのもありがたいのですが、健康第一かな」と言つておられました。到着後、手を清めてから境内に進み、それぞれに願いをこめ手を合わせていました。新年早々だったのか、境内の横に樽酒のお神酒が置いてあったので「御利益があるように」とお神酒をいただく方もおられました。

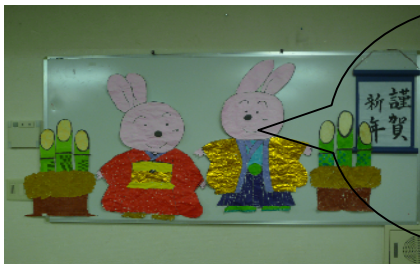


おめでとうござい
ます。お神酒いた
だきます



書初め

年の始めは初詣と書初めでしようか。スタッフから「思いつくままに何か書いてください」との掛け声に「何を書こうか」と考えこむ方もおられましたので、書初め用の手本を渡して「この中から選んでもいいですよ」と言う中から言葉を選び筆をはしらせて完成させていました。利用者様の中には、なかなか思い通りに書けないのか何度か練習をして書く方や、すらすらと書く方もおられ、静かなひとときを過ごされました。



今年は私たち
(卯)の出番
です。よろし
くね



ウクレレコンサート

いくこさんから、「皆さん久しぶりのご対面です、お元気でしたか」との声に「元気です」と答えコンサートが始まりました。「今回はいろんな曲を集めてみました。その中でもデイでもよく歌う「籠の鳥」「会いたさ見たさに怖さを忘れ」を歌いだすと「特養のiさん」もこの唄が大好きなのか、歌詞なしで歌えるんです。それからいろんな歌をみんなで歌い、最後にデイのオリジナル振り付けのある「銀座カンカン娘」ですと、いくこさんの声にスタッフが前に出て曲に合わせて踊りながら歌い、あつという間に時間が過ぎて行きました。



五月園だより

めでたや・めでた お屠蘇会



元旦、スタッフ二名で《二人羽織》
お蕎麦やシュークリームで顔がぐちゃ
ぐちゃに……。

その後、2チームに分かれ、《叩いてか
ぶつてジャンケンポン》。
皆さん、目が真剣で びっくりするほど
動きが早く、スタッフもタジタジで
参りました!



二年ぶり、クリスマスコンサート開催



一昨年は新型インフルエンザ流行で
中止になった、恒例呉服保育所さつき組
とわが五月園のジョイントコンサート

《サンタと天使たちのステージ》

子供達の元気いっぱいダンス・太鼓演
奏に負けじと、五月園マダムサンタは日
頃培った美声でクリスマスメドレーを
熱唱。

ふれあいタイムでは、例年以上に親密な
エールを交換しました。

会場にあふれる笑顔・歓声・笑顔!
素敵なクリスマスプレゼントでした。



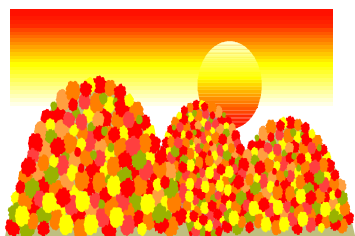
紅葉狩り



久しぶりに地元池田の久安寺を訪ね
ました。

♪赤や黄色の色 さまざまにくと歌詞
の通りの鮮やかさに言葉を失うほどで
した。

住職さんのご案内で見どころをお聞き
したり、舍利殿・涅槃堂に通していただ
きました。薬師堂では美味しい和菓子も
頂き、五感で紅葉を堪能した皆さんは、
わざわざ京都まで行かずに味わえた感
動を口々におっしゃっておられました。
来年も参りましょうね ♪



新入居者ご紹介

藤本 光代様



手先がご器用で、手芸がお得意です。
どうぞ宜しくお願い致します。

静養室より

新スタッフ紹介（田中美也子）

十一月から御世話になり三か月が経ちます。

入居者様は少しずつ機能も低下し色々な病状も現れてきます。

看護の立場で人権を尊重し苦痛を最小にと考えた医療の在り方をスタッフと共に考えていきたいと思っています。



静養室からひとこと

去年の暮れに発生した感染性胃腸炎では、感染した入居者様はじめ、ご家族の皆様、そしてショートステイをご利用の皆様、そのご家族様には大変なご迷惑とご心配をお掛け致しました。重症者を出すことが無かったことだけが救いでした。これから先もまだまだ寒い日が続きインフルエンザにも注意が必要です。全職員が気を引き締め、今回体験したことを生かしていきたいと思えます。



厨房より

新入職員紹介（岡田佐和子）

昨年の十二月に入職しました岡田です。周りの方に助けられ二ヶ月があつという間に過ぎてしまいました。

まだ新しい環境に緊張していますがほほえみの園の一員として頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



お食事のこと・栄養のことなど、何かありましたら気軽に声をかけて下さい！！

医療費控除について

今年も二月に入り確定申告の時期になりました。

確定申告する際、介護サービス費もサービスの種類によっては、医療費控除の対象となる場合があります。

ほほえみのサービスの場合

「施設サービス」

特別養護老人ホームでは、介護サービス費の二分の一が対象となります。

「在宅サービス」

ショートステイ・デイサービス・ホームヘルプサービスでは、同月に医療系（訪問看護等）のサービスと併用で利用した場合のみ介護サービス費が対象となります。

また、税務署より領収書の医療費控除の記載について指導がありました。

前記のとおり、在宅サービスを利用した場合、医療系のサービスを利用していなければ記載してはならないとの事でした。

在宅サービスご利用者様分については平成二十三年一月分の領収書からご利用の内容を確認してから記載する様に変更しておりますのでよろしくお願い致します。
(事務所より)

ケアプランセンター

家族みんなが快適に暮らせる住まいづくりのポイント！

動線をより短く単純に。

どの部屋へもスムーズに移動できるように、間取りを工夫することが大切です。特にトイレは、夜中にもよく使用するので寝室の近くに配置しましょう。

動線上からバリア（段差や温度格差など）をなくす。

出入り口や通路の段差をなくし十分な幅をとることはもちろん、照明の明るさや温度差の解消にも配慮しましょう。

身体バランスを保てる設備を。

歩いたり、立ったり、座ったりする動作が安定した姿勢で行えるように、手すりや肘掛け、背もたれなどを適切な位置に配置しましょう。

住宅の改修工事には介護保険を適用できるものがあります。

詳しくはケアマネージャーに相談してください。



ヘルプサービス

新年おめでとございます

今シーズンの寒さはここ数年を振り返っても厳しいものがあります。

ましてや、高齢者世帯では、暖房器具も揃わず、低温の室内にて過ごされている方も少なくありません。

十分な暖房を用意するにもコストがかかる。認知力の低下に伴い、使用する暖房器具にも制限がある。本人自身の好みも有り、こちらからの提案を受け入れて頂けないこともしばしばです。

こう言った諸事情が重なり、快適な環境で過ごしていただく事が困難な状況です。

火力の大きい暖房器具が火災の原因になる可能性を秘めている反面、十分な暖房が出来ずに、厳冬による凍死の可能性もある訳です。

訪問介護は、各家庭の状況を判断し、危険回避・事故防止に努めなくてはなりません。

今一度、皆様のお近くの独居の方を見渡して頂いて、危険な環境で過ごしておられる方は居ないかなと、考えて頂ければ幸いです。

ボランティア紹介コーナー

今回は『ほほえみの園デイサービス』で活躍して下さっているボランティアの方々をご紹介します。

行事の名前は「音楽療法」。そしてリードして下さるのは、飯間ひな子様と夏川美知子様のお二人。それぞれに季節の話題を提供して下さりながら、懐かしい歌を歌ったり、色々な楽器を使ってリズムをとったり、音楽とともに体を動かしたりと、時間を忘れてしまいそうな楽しい一時を提供して頂いています。

これからも大変お忙しいと思いますが、楽しみにしておられるデイサービスの皆さんに、数々の歌と魅力のあるお話で午後のホットタイムを作りだしてください。

どうぞよろしくお願い致します。



編集後記

春の兆しまであと少し…。

まだ寒さが続きそうですが、風邪やインフルエンザなどに気をつけて、乗り越えていきましょう。

